

平成29年度各学年における検証改善サイクル スケジュール ～学力調査等との関連から～

尾道市立美木中学校

H28学年	1月	2月	3月	H29学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	H30学年
				小1													小2
小1				小2													小3
小2				小3													小4
小3				小4													小5
小4				小5													小6
小5				小6													中1
小6				中1	● 4/13 市調査		● 結果分析										中2
中1				中2		● 6/13 「基礎基本」	● 採点・結果分析		● 課題改善に向けた取組				● ⑦ 検証テスト				中3
中2				中3	● 4/18 「全国」調査	● 採点・結果分析	● 課題改善に向けた取組		● ⑧ 検証テスト				● 課題改善, 高校入試に向けた取組				
中3																	
				1学年部	中間試験の目標・学習計画と反省	期末試験の目標・学習計画と反省	1学期の振り返り夏休みの学習会	夏休みの学習会	2学期の目標を書く	中間試験目標・学習計画と反省	期末試験の目標・学習計画と反省	2学期の振り返り	3学期の目標を書く	学習ドリルの取り組み(通年)	めざす児童生徒の姿の達成	次年度の目標の設定	
			2学年部	中間試験の目標・学習計画と反省	期末試験の目標・学習計画と反省	1学期の振り返り夏休みの学習会	夏休みの学習会	2学期の目標を書く	中間試験目標・学習計画と反省	期末試験の目標・学習計画と反省	2学期の振り返り	3学期の目標を書く	学習ドリルの取り組み(通年)				
			3学年部	中間試験の目標・学習計画と反省	実力テスト及び期末試験の目標・学習計画と反省	進路実現に向けた懇談	夏休みの学習会	実力テストの結果を踏まえた、今後の目標設定と学習計画	実力テスト及び中間試験の目標・学習計画と反省	期末試験・進路説明会・進路懇談	実力テストの結果を踏まえた、今後の目標設定と学習計画	学年末試験・私立入試の目標設定と学習計画	公立入試と卒業後の目標設定と学習計画				
			研究主任	研究計画の作成	授業研究と校内研修	授業研究と校内研修	授業力向上のための研修会(資料の提示)	授業研究、	公開授業研究、大学の先生を招聘	各教科の授業力向上のための指導技術研修	研究の検証	研究の検証	来年度の研究計画作成				
			教務主任	「基礎・基本」の取組についての確認 ・宿題提出率と学習時間のチェック	・採点と入力についての説明	・宿題提出率と学習時間のチェック	・改善計画の見直し	・進捗管理	・宿題提出率と学習時間のチェック	・進捗管理	・宿題提出率と学習時間のチェック	・進捗管理	・進捗管理				
			教頭	「基礎・基本」の取組についての確認	・進捗管理と指導・助言	・進捗管理と指導・助言	・進捗管理と指導・助言	・進捗状況の確認と指導・助言	・授業観察 ・進捗管理と指導・助言	・授業観察 ・進捗管理と指導・助言	・授業観察 ・進捗管理と指導・助言	・授業観察 ・進捗管理と指導・助言	・授業観察 ・進捗管理と指導・助言				
			国語	課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善	課題となった設問、領域等(指導方法等の改善計画とリンクさせる)	全国学力	国語 領域(書くこと)正答率(47.4%)無答率(7.3%) 数学 領域(関数)正答率(40.9%)無答率(10%)	基礎・基本	国語 領域(書くこと)通過率(21.4%)無答率(14.3%) 数学 領域(資料の活用)通過率(50.0)無答率(4.5%) 理科 領域(地学)通過率(28.6%)無答率( ) 英語 領域(書くこと)通過率(42.9%)無答率(14.3%)	<具体策> 各単元において「書く」学習を取り入れ、ワークシートを作成する。	<定着に向けて> 細やかな添削をすることで、生徒にフィードバックし全体で相互評価する。	課題となった設問、領域等(指導方法等の改善計画とリンクさせる)	全国学力	国語 目標値(70%)実施後( ) 数学 目標値(50%)実施後( ) 基礎・基本 国語 目標値(35%)実施後( ) 数学 目標値(60%)実施後( ) 理科 目標値( )実施後( ) 英語 目標値(60%)実施後( )			
			社会	市学力調査分析						<具体策> 歴史的分野において、各単元で、資料の読み取りをし、その時代の背景などを考察させる時間を設定している。	<定着に向けて> 資料を読み取る作業のとき、班活動や机間指導で、苦手な生徒に細かい指導をしたり、読み取った生徒からは、どの視点で読み取ったかなど、コツを伝えている。						
			数学	課題となった設問、領域等の改善に向けた授業改善						<具体策> ・グラフ・式・表を根拠に問題解決の方法を説明させる。 ・度数分布表や式などを用い、その用語が示す実際の値を1つ確認させる。	<定着に向けて> ・比例・反比例の復習を入れながら、関数の単元を進めていく。 ・その値が何を表しているかを再度説明させる場面を取り入れる。						
			理科	市学力調査分析						<具体策>	<定着に向けて>						
			英語							<具体策> 各単元において「書く」学習を取り入れ、練習問題等をする。	<定着に向けて> ・書く活動を授業内で仕組んでいく。 ・語彙、表現を増やすため、書き取り練習を課題とする。						